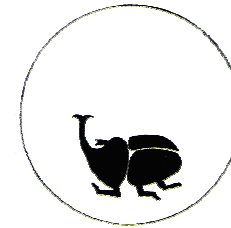


幼児に土と緑を



公益社団法人 京都市保育園連盟
八瀬野外保育センター

八瀬野外保育センターとは？



「公益社団法人 京都市保育園連盟」

京都市内の私立保育園251ヶ園の会員園により成り立ち、すべての乳幼児児童の健全な育成を図るため、保育園の活動を支援するとともに、児童福祉関係の事業を推進し、もって児童福祉の向上に寄与することを目的とする。

昭和44年、「京都の幼児に土と緑を」という願いをもとに、比叡山の麓の自然豊かな場所に「八瀬野外保育センター」を開設。

現在では、保育園連盟の会員園を中心に遠足や宿泊保育で利用があり、年間14,000人以上の子どもたちが訪れています。

どんなところ？

- ・ 京都市左京区八瀬
- ・ 約7000坪の敷地面積
- ・ 標高約170m～260m
(標高差約90m)



主な活動内容

利用園対
応

研修会開
催

落ち葉まつり

親子行事

一般開放

広報活動

センターで見られる生き物たち



ヒキガエル



アカハライモ
リ



モリアオガエ
ル



ムササビ



ミヤマクワガ
タ



タマムシ



ホンドタヌキ



ニホンリス

センターが目指すもの

- ・ 自然の中で体をいっぱい動かす
- ・ 周りの自然に興味をもつきっかけに
- ・ 五感を刺激して感性が育つ
- ・ 山の歩き方や危険を学ぶ



A photograph of children playing in a park with autumn foliage. The image is partially obscured by a large, semi-transparent white circle on the left side, which contains the title and list. The children are wearing colorful hats and are gathered around a tree. The background shows trees with red and orange leaves, suggesting an autumn setting.

センターの基本方針

- 利用園主導活動
- 自然の管理
- 子どもと共に保育者も

☆利用の様子







幼児に土と緑を

公益社団法人

京都市保育園連盟

八瀬野外保育センター

